



# 目 次

日本語版への序文	IV
序 文	V
第1章 アインシュタインの教育——数学と自然法則	1
第2章 無謀な事業——アインシュタイン商会と19世紀終りのミュン ヘンにおける電気工業	45
第3章 独立独歩の人——アインシュタインの世界観の社会的起源 .....	73
第4章 ヘルマン・ミンコフスキーとアインシュタインの特殊相対性理論 .....	102
第5章 数学の支配下の物理学——1905年のゲッティゲン電子論ゼミ ナール.....	129
第6章 後期ヴィルヘルム期における相対論——数学と物理学との予定 調和へのアピール.....	176
第7章 数学，教育，そして物理的実在へのゲッティンゲンのアプ ローチ，1890～1914 .....	203

## II 目 次

第8章	相対論における物理的意味——マクス・プランクによる『物理学年報』の編集, 1906年から1918年 .....	249
第9章	初期アインシュタインの共同的科学研究 .....	277
訳者あとがき	.....	320
索引	.....	323

